



静岡市 いきもの 散策マップ

南アルプスユネスコエコパーク 井川自然の家コース

しょくぶつ

トネアザミ



低地から山地までに生えているアザミの仲間。9～11月に赤紫色の花を咲かせます。

センブリ



リンドウの仲間。山地の日当たりのよい草地に生えています。9～11月に星形の花を咲かせます。煎じ薬に使われます。

アキノキリンソウ



キクの仲間の多年草で、8～11月に黄色の花をたくさん咲かせます。山地～丘陵地の日当たりのよい場所で見られます。

ナナカマド



バラの仲間。樹高が10mくらいになる落葉樹です。夏に白い花を咲かせます。美しい紅葉で知られています。

リュウノウギク



キクの仲間。10～11月に白い花びらの花を咲かせます。低地から山地までの林のまわりで見られます。

ウメガサソウ



イチヤクソウの仲間。6～7月に梅の花のような白い花を咲かせます。山地の林の中に見られます。

クサヤツデ



キクの仲間の多年草で、10～11月に紫色の小さな花をまばらに咲かせます。山地の林の中に見られます。

ヤマツツジ



ツツジの仲間。4～5月に淡紫色の花を咲かせます。主に山地の林の中や林縁に生えています。

コナスビ



サクラソウの仲間。5～8月に黄色の花を咲かせます。低地から山地まで広く見られます。

オダマキ



キンボウゲの仲間。4～5月に花を咲かせます。一見、花のように見えるのはガクで、花はその内側の筒状のものです。

ヤマアジサイ



谷すじで見ることが多いアジサイです。6～7月に、たくさんの小さな花と、その周りに大きな花を咲かせます。

ヤマボウシ



ミズキの仲間。樹高が10mくらいになる落葉樹で、6～7月に大型の白い花を咲かせます。山地にふつうに見られ、往路樹にも用いられます。

リンドウ



明るい林の中や林のまわりなど日当たりのよいところに見られます。10～11月に青紫色の花を咲かせます。

クモキリソウ



ランの仲間。6～7月に淡緑色の花を咲かせます。山地の林の中に見られます。

コアジサイ



別名シロアジサイとも呼ばれ、明るい林内や、林のまわりに見られます。6～7月に、淡い青色でたくさんの小さな花を咲かせます。

アブラチャン



小さな木で、4月に黄色の小さな花をつけます。木の皮や種子から油を取ったのでこの名があります。

アクセス情報



- 【バスでのアクセス】
1. しずかつバス静岡駅前北口バスターミナル9番乗場より「安倍線」に乗車。
 2. 「横沢」にて下車（静岡駅より約73分）。
 3. 井川地区自主運行バス白樺荘方面行きに乗り換え（待ち合い16分）。
 4. 「井川少年自然の家」下車。（横沢より約35分）。

バスの本数が少ないので、あらかじめ時刻表を確認しましょう。

緊急連絡先

- ・静岡県救急医療情報センター TEL&FAX: 0800-222-1199 (休日・夜間当番医を教えてください。24時間対応)
- ・消防 119番
- ・警察 110番

注意事項

- ・ハイキングでの安全は自己責任をお願いします。季節に合わせた服装、水や食料の準備、緊急時の連絡先の確認など、準備をしっかりとっておきましょう。
- ・里山には、ハチ、ヘビやヒルなどの危険な動物もくらしています。出会ってしまったら、刺激しないよう注意し、ゆっくりその場をはなれてください。
- ・コースの中には私有地が含まれる場合があります。果樹、花や山菜などを無断で取らないでください。
- ・動物も植物も、たくさんあるからといって、むやみにとるのはやめましょう。また、他の土地から動植物を持ち込まないようにしてください。

制作：NPO法人 静岡県自然史博物館ネットワーク
 発行者：静岡市環境創造課
 〒420-8602 静岡市葵区追手町5番1号
 TEL: 054-221-1357 FAX: 054-205-2666
 制作年：平成27年2月

とり・どうぶつ

シジュウカラ



全長15cmくらいで、背と頭のほかに胸のまん中も黒くなります。山地から里や人家のまわりに1年中見られます。

メジロ



全長12cmくらいで、からだの上面はやや暗めの黄緑色で、眼のまわりは白色、胸は黄色になります。

ミソサザイ



スズメより小さい鳥で、主に山地の谷間にすんでいます。「ビビビ、チュイ、チュイ」または、「チャッチャ」と鳴きます。

アナグマ



ずんぐりとした体つきのイタチの仲間。昼間活動することもあります。雑食性で昆虫、ミミズ、果実などを食べます。

コガラ



山地の林にすむ、小さなカラの仲間です。ペレー帽のような黒い頭が特徴です。1～2羽で行動し、昆虫を食べます。

エナガ



スズメより小さい鳥で、林や森などにすみ、チーチー、ジュリリ、ジュリリと鳴きます。冬は群れて移動します。

アトリ



冬鳥として渡来する小鳥で、樹林地、農耕地、また実がついている雑穀樹などで大群で見られることがあります。

イノシシ



雑食性の大型哺乳類で、丈夫な鼻で土を掘り返して、植物の根やミミズなどを食べます。農作物にも深刻な被害をあたえます。

ヒガラ



全長10～13cmで、背と頭は黒く、腹は黄褐色です。「ツビチ、ツビチ」または、「チョビ、チョビ」と鳴きます。

ウソ



山地にすみ、春先にサクラやウメの花芽を好んで食べます。「フィッフィツ」と口笛のように鳴きます。

ヤマドリ



赤褐色をした日本固有のキジの仲間。オスには長い尾があります。メスは地味な褐色です。山地で見られます。

ニホンカモシカ



国の特別天然記念物で、昼間でも見かけることがあります。木の皮を食べるので、林業にしばしば被害を与えます。

ヤマガラ



全長13～15cmくらいで、背と腹がレンガ色をしています。「ツツピー、ツツピー」と鳴きます。

ピンスイ



夏は高山などで繁殖し、冬は低地の松林などで過ごします。尾をセキレイのように上下に振ります。

カケス



全長33cmくらいで、山地の林に1年中すんでいます。雑食で、主に昆虫や果実を食べます。

ニホンジカ



大型の哺乳類で、オスはツノをもっています。近年数が増えています。

アズマヒキガエル



日本在来のカエルの中では大型で、体長9～15cmとなります。繁殖期に、雄は小さくブグブグッと鳴きます。

モリアオガエル



体長4～8cmで暗褐色や緑色をしています。「コロコ、コロコ」と鳴き、池の上の樹に泡のような卵を産みつけます。

タゴガエル



体長4～5cmくらいのアカガエルの仲間。沢や水の湧き出している崖などに卵を産みます。

ヒダサンショウウオ



山地の川にすむ18cmくらいのサンショウウオです。紫がかった体色に、黄色の斑点模様があります。

むし

オオセンチコガネ



体長1.3～2.2cmのコガネムシの仲間です。金赤、金緑などの色をしています。動物のフンや死がいを食べます。

ミヤマクワガタ



大型のクワガタムシです。成虫は7～8月に発生します。クヌギ、コナラなどの樹液や灯りに集まります。

センチコガネ



体長は2cmくらいで、オオセンチコガネより光沢が弱く、紫色をしています。成虫は樹液、動物の死がいなどを食べます。

ジョウカイボン



体長2cmくらいになる甲虫の仲間です。成虫は花に来ることもありますが、他の昆虫を捕らえて食べる肉食性です。

メモ

しずおか みんなの しぜんたんけんてちょう

しぜんたんけんてちょう 検索



静岡市が運営するウェブサイト「しぜんたんけんてちょう」では、皆さんが発見した動物・植物・昆虫の発見情報を1つの地図に落とし込んでいき、共有しています。ハイキングで見つけた生き物は、写真を撮ってぜひ発見情報を投稿ください!!(ウェブサイト内に投稿ページがありますので、そちらから情報をご提供ください)